

評価・育成・生活支援を一体で支える体制 組合運営に基づく外国人社員支援

製造業

株式会社 セキデンアキシス

設立年	1982年
従業員数	98名
事業内容	自動車用を主としたワイヤーハーネスの製造および販売
所在地	三重県津市あのかつ台4丁目3-1
HP	https://www.sekiden.co.jp/company/offices/axis/



外国人材雇用を始めたきっかけ

弊社が外国人材の雇用を始めたのは約25年前です。労働力不足に対応し、安定的に人材確保を行うため、まずは技能実習生の受入れを始めました。以来、特定技能や定住者等外国人材雇用を拡大しながら、国籍にかかわらず、全ての従業員が大切な仲間として共に働けるような職場環境づくりを進めてきました。

採用のための取組

人材紹介会社を通じて外国人材を迎えるほか、弊社の社長が登録支援機関・監理団体の理事長も務めていることから、特定技能、技能実習生の採用が中心となっています。弊社では、雇用した外国人社員に対して、働き方だけでなく、生活面の支援にも責任を持つ必要があると考えています。そのため、入社前に人柄や協調性、誠実さを丁寧に見極めながら、選考を行っています。日本語能力の習得や生活への適応につながる意欲を図るために面接内容にも工夫を行っており複数名を同時に採用する際は、入社後の集団生活が円滑に行えるよう、各人の人となりや個性のバランスも考慮しています。

課題

意欲の高い外国人社員が多い一方で、労働時間の観点から本人の働きたいという希望に十分応えられないことがあります。また、為替の影響によって入国前に期待していた給与と実際の給与に差が生じる場合もあり、本人の希望通りに働いてもらうことに難しさを感じています。そのほか、顧客対応のような業務を任せられるレベルのコミュニケーション能力の習得はハードルが高く、日本語能力の向上も課題となっています。

外国人材 採用経路

登録支援機関、監理団体、リファラル、国内人材紹介会社、送り出し機関

● 外国人従業員数	31名
● 国 籍	中国16名、ベトナム12名、フィリピン2名、インドネシア1名
● 在 留 資 格	特定技能15名、日本人の配偶者等11名、技能実習5名
● 業 務 内 容	製造、検査



代表取締役

外国人材の定着・活躍のための取組状況

01 公平な人事評価制度と職場環境の整備

外国人社員も、日本人社員と同じ人事評価制度、給与規定を適用しています。賞与や処遇も基準に基づいて公平に決定し、長く働ける環境を整えています。25年以上の受入実績から、現在、外国人社員は職場運営を支える重要な担い手となっています。国籍にかかわらず一人ひとりを尊重する姿勢を大切に、誰もが安心して働ける職場環境の維持に努めています。

02 多言語対応と適性に応じた配置による業務支援

作業指示書や検査手順書を中国語・ベトナム語・英語・タイ語に翻訳しており、母国語でも業務内容を理解できる体制を整えています。また、部署ごとのミーティング記録も翻訳し、業務の品質を確保するとともに、日本語で指示を受けながら母国語で業務を理解してもらうことで、実践的な日本語教育につなげています。現場では、本人の習熟度や得意分野を見極めながら、適性に応じた配置調整を行っており、社内資格の取得や日本語能力試験（JLPT）の受験も奨励しています。

03 交流機会の創出による円滑なコミュニケーション

会社全体で食事を開催しているほか、部署単位での懇親会等、業務外での交流を積極的に促しています。社員同士で地域のコミュニティに参加する等、自然な関係性が構築できているほか、先輩の外国人社員が後輩に職場の様子や生活について助言する好循環が生まれており、安心して働き続けられる環境づくりにつながっています。

04 生活面と在留手続きへの継続的なサポート

住居として寮を提供し、母国への帰省の希望がある場合には、長期休暇を認める等、個々の事情に配慮した対応をしています。また、日々の生活に関する相談や支援は、社長が理事長を務める組合が中心となって対応しており、組合を通じて、随時生活の相談を受け付けているほか、病院へ同行したりや生活上の手続きを案内したりと、日常生活に寄り添った支援を行っています。

在留資格に関しても、技能実習から特定技能への移行や各種試験に関する情報提供を継続的に行っており、これまでに4名の社員が、特定技能2号評価試験に合格しました。



外国人社員の声



中国出身

自動車部品製造の現場で活躍する外国人社員

勤続年数	14年
日本在住年数	17年
業務内容	自動車部品の組付け工程で準備や測定、記録の記入
在留資格	日本人の配偶者等

作業から管理業務へ 家庭と仕事の両立をめざす

知人が日本への人材派遣業をしていたことがきっかけで、技能実習生として来日しました。面接では社長の誠実さや人柄に惹かれ、安心して入社を決めることができました。日本は街がきれいに住みやすく、職場でも丁寧に業務を教えてもらったことから、この会社で長く働きたいと思いました。技能実習が終わった後、一度母国に帰りましたが、結婚を機に日本に戻り、再びセキデンアクシスに戻ることができました。

現在は自動車部品の組付け工程でさまざまな業務を担当し、上長として後輩に指導する立場にもなっています。できる仕事が増え、自分の成長を感じる時にやりがいを感じます。職場は多国籍の仲間がいて明るく、毎日が楽しいです。これからもこの会社で経験を重ね、子どもたちの成長を見守りながら、自分自身もさらに成長していきたいです。